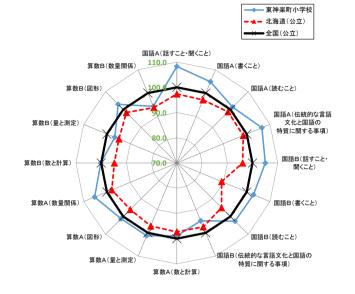
# ■ 東神楽町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:111名)

### 【教科全体の状況】

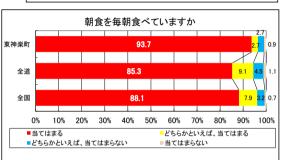
教料の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

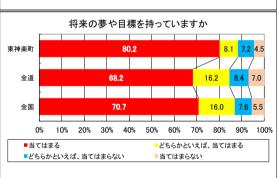


#### 【児童質問紙調查】

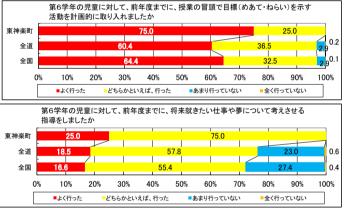








#### 【学校質問紙調査】



## 【分析】

教科	<ul> <li>○ 国語A・B、算数Aにおいて、平均正答率が全国平均を上回っており、とりわけ国語A「話すこと・聞くこと」や「算数A「数量関係」の領域が高い。</li> <li>○ 算数Bにおいては、「数と計算」「図形」領域において、平均正答率が全国平均を上回っている。</li> </ul>
児童質問紙	○「将来の夢や目標を持っている」と回答する児童の割合が、全国平均を上回っている。 ○「朝食を毎朝食べている」と回答する児童が、全国平均を上回っている。
学校質問紙	<ul><li>○ 授業の冒頭で目標を示している割合が、全国平均を 上回っている。</li><li>○ 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導を行う割合が、全国平均を上回っている。</li></ul>

- 児童の学習状況に応じたきめ細かな 指導方法を工夫したことにより、「国語 や算数がよく分かる」と回答した児童の 割合が全道・全国より高くなり、学習内 容の確実な定着につながっている。
- 授業の冒頭で目標を示し、児童に学習 の見通しをもたせたことが、学習内容 の理解につながっている。
- 将来就きたい仕事や夢について考えさせるなど、キャリア教育の充実を図ったことが、学習に主体的に取り組もうとする意欲の向上につながっている。

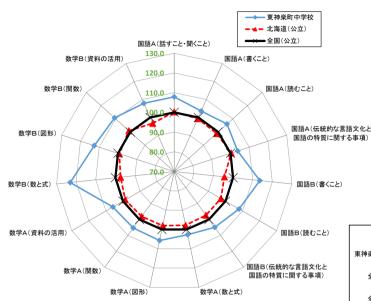
## 【東神楽町の学力向上策】

- ◎ 地域に開かれ、地域と連携して児童を育てるコミュニティ・スクール導入に向けた検討を進める。
- ◎ 児童の学習状況に応じたきめ細かな指導方法・指導体制の充実と教師の指導力の向上、新しい学びの取組を推進する。
- ◎ 食育の推進や通学合宿の実施による家庭での望ましい学習や生活習慣の定着に向けた取組を推進する。
- ◎ キャリア教育や社会体験、ボランティア活動など体験活動の拡充を進めるとともに、本に親しむ読書活動を推進する。

## ■ 東神楽町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:1校、生徒数:132名)

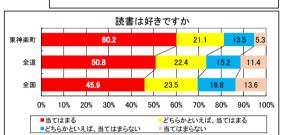
#### 【教科全体の状況】

教料の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)

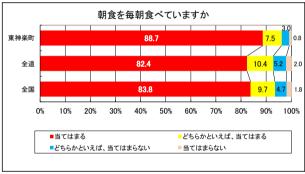


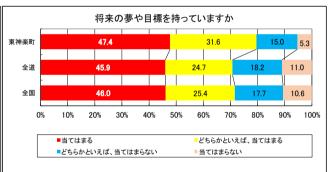






## 【生徒質問紙調査】





## 【分析】

	○ 全ての教科·領域で平均正答率が全国平均を上回っ ている。
教科	<ul><li>○ 特に、数学Bの各領域、国語Bの各領域の平均正答率が高い。</li></ul>
生徒質問紙	〇「朝食を毎日食べている」と回答する生徒の割合が、 全国を上回っている。
	○ 「将来の夢や目標を持っている」と回答する生徒の割合が、全国を上回っている。
学校質問紙	○ 「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けている。 ○ 数学の授業において、ティーム・ティーチングによる指し

導を行っている。

- 生徒の興味・関心を高めるとともに、学習状況に応じたきめ細かな指導方法を工夫したことにより、「国語や数学がよく分かる」と回答した生徒の割合が全道・全国より高くなり、学習内容の確実な定着につながっている。
- 朝の一斉読書の取組など読書活動を 推進したことが、国語の学力向上につ ながっている。
- トャリア教育の充実に向けて取り組んだことが、将来の夢や目標を持ち、学習に主体的に取り組もうとする意欲の向上につながっている。

### 【東神楽町の学力向上策】

- ◎ 地域に開かれ、地域と連携して生徒を育てるコミュニティ・スクール導入に向けた検討を進める。
- ◎ 生徒の学習状況に応じたきめ細かな指導方法・指導体制の充実と教師の指導力の向上、新しい学びの取組を推進する。
- ◎ 食育の推進や英語合宿の実施による家庭での望ましい学習や生活習慣の定着に向けた取組を推進する。
- ◎ キャリア教育や社会体験、ボランティア活動など体験活動の拡充を進めるとともに、本に親しむ読書活動を推進する。